

7th

「木がつくる個性」と「木をつかう感性」のコンペティション

木づかい建築コンペ 2022

地域の風土や景観に深く根ざし、地元の技術と素材を活かした魅力的な建築物をつくることは人類最大の課題である持続可能な社会の創造につながります。コンクリートから木へ、大量生産・大量消費社会から持続可能な循環型社会へ、また、工業化・単一性社会から多様性・寛容性社会へと時代は向かっています。建築物や街並みに木を取り入れ、木の街をつくることで、私たちの暮らしは未来へつながります。“木”がもつ可能性と役割が広がる素晴らしい作品を広く募集いたします。



木づかい建築コンペ 2021 大賞
「山五十嵐こども園」

木づかい建築コンペ 2021
受賞作品



表彰 各賞には賞状と副賞(木製品)が贈呈されます

大賞(最優秀賞)... 1点

贈呈品とあわせて賞金10万円を進呈

優秀賞... 3点程度 **森の建築賞...** 1点 **特別賞...** 数点

参加賞として、参考図書[「木づかい建築事例集」「外構部木質化事例集」「JAS 構造材が拓くニッポンの木造」など]や県産材マグネットやクリアファイルなど当会特製のグッズ(非売品)を応募者全員に進呈します。

受賞作品は、ホームページ及び県内の各種情報誌・雑誌・業界紙等に掲載の予定です。

●参加賞(一例)



テーマ:

**木と暮らす 木と生きる
木の時代へ**

~ WOOD CITY, GOOD CITY.

木の街づくりは、未来へつながる~

募集期間:

令和4年 **8月1日~10月8日**
(10/8 木材利用促進の日)

応募対象:

建築物、木質化施設

2017年1月1日以降に竣工した
新潟県内の建築物で
用途・規模は問いません

※詳細は裏面をご確認ください

応募者資格:

新潟県内に本社・営業所を置く
設計者、施工者または設計・施工者
(設計事務所、工務店、建設建築会社等)

過去の作品がHPで
ご覧いただけるように
なりました



モクたん



モクるん



<https://kenmokuren.jp/collection/>

主催 / 新潟県木材組合連合会

後援 / (一社)新潟県建築組合連合会、(公社)新潟県建築士会、(一社)新潟県建築士事務所協会、(一財)にいがた住宅センター、新潟県建具組合連合会、新潟県森林組合連合会、新潟県木造住宅機械プレカット協会

作品募集要項

募集対象施設

建築物、木質化施設

2017年1月1日以降に竣工した新潟県内の施設で用途・規模は問いません。

- 住宅、共同住宅、保育園、保健施設、医院診療所、事務所、倉庫、食堂、店舗、商業施設等
- 新築、増改築、改修・修繕、リフォーム、リノベーション、模様替え等すべてが対象。
- 木造建築物に限らずRC造やS造の建築物の内外装等に木材を利用したもの(木質化施設)も対象。
- 応募件数の制限はありません

注)次に該当する場合は対象となりません。

- 過去(2016年~2021年)に新潟県木材組合連合会主催のコンペに応募した作品
- 本コンペへの応募について、建築主・所有者・施工者等の同意のないもの
- 建築物等が、建築関連諸法令等に適合していないものや近隣等と紛争を生じているもの
- 応募者が、2021.1.1.以降に法に基づく処分等を受けているもの

応募資料

右記5種類が必須

- ①応募用紙 2種類(応募フォームA4に記入、データ提出)
 - 「応募申請書」(様式1) ●「応募作品説明書」(様式2)
- ②写真 全景(外観)1、内観1、木材使用状況1、その他アピールしたい部分2枚(計5枚以内)
※応募作品については、当会HPに掲載いたしますので、建築主の写真等個人が特定できるものなどについては提出の際にご留意ください。
- ③提出図面等 下記の内容を説明用にA3用紙一枚以内にまとめて提出
 - 平面図(縮尺自由)、立面図(縮尺自由)、配置図(縮尺自由)等
 - その他の表現方法は自由とする。〔写真・模型写真・イラスト・パース等〕
- ④建築物(作品)に利用した木材の炭素貯蔵量を示す書面
「建築物に利用した木材に係る炭素貯蔵量の表示に関するガイドライン」にアクセスし、
(林野庁:<https://www.rinya.maff.go.jp/j/mokusan/mieruka.html>)
「炭素貯蔵量計算シート」により計算した結果(「2出力シート」)をPDF等でご提出ください。
- ⑤「JAS木材アンケート」(様式3)



林野庁ホームページ▲

選考基準

審査は、主に以下の視点に基づいて行います。

- 「森や木」への想い
 - 木材を持続的かつ有効に活用するための工夫がなされていること。
 - 木材利用による地球温暖化防止等にご貢献していること。
 - 木造・木質化のための工夫や木材の活かし方が優れていること。
- 「地域」への想い
 - 地域の技術継承や地場産業の振興にご寄与していること。
 - 地域の文化や風土、景観や特性を踏まえていること。
- 「建築」への想い
 - 他の建築物への参考となるようなデザイン性やモデル性に優れていること。
 - 快適な空間づくりに向けた独自の工夫・提案がなされていること。

応募方法

応募方法

新潟県木材組合連合会(<https://kenmokuren.jp/>)のホームページのトップバナー「木づかい建築コンペ2022」から入り、応募フォームに必要事項を記入の上、応募資料(写真等必要なもの)を添付して提出して下さい。(応募フォームに入る際は、「建築コンペ特設サイト」が開きます。)

応募資料の提出

新潟県木材組合連合会のホームページから必要な書類等を用意し、インターネットまたは郵送で応募。

送付先: 〒951-8135 新潟市中央区関屋新町通1-13

三条印刷株式会社内「木づかい建築コンペ2022」 受付窓口担当 菅 宛



特設サイト「木づかい建築コンペ2022」▲

《留意事項》

- 応募された作品データの権利は主催者に属し、今後、主催者が木材利用推進を目的とした木材のPR等に活用します。
- 応募作品は、「HP掲載」や「事例集」「パンフレット」などに使用させていただく予定ですので予めご了承いただきますとともに、写真・図面等について著作権等の問題が生じないよう事前に必要な手続きを済ませてくださるようお願いいたします。
- ご応募いただいた全作品をとりまとめた紹介サイト「木づかい建築コンペ応募作品集」(<https://kenmokuren.jp/collection/>)に、応募作品データの該当項目をそのまま掲載いたしますので、個人名の表記等には特にご留意くださいますようお願いいたします。

問合せ先

コンペに関するお問合せ先

新潟県木材組合連合会(担当:野口)
〒950-0072 新潟市中央区竜が島1-7-13 新潟木材会館2F
TEL.025-245-0733 FAX.025-243-5475

応募に関するお問合せ

三条印刷株式会社(担当:菅・小川)
〒951-8135 新潟市中央区関屋新町通1-13
TEL.025-231-7366 FAX.025-231-7367